

# 3月どんぐりぐみだより

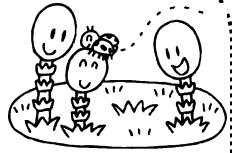
担当：東ゆかり



洗いをしたり元気よく動き回っている子どもの姿は本当に「風の子」です。園庭では枯れている木々の中で可憐に梅の花が咲き、春がすぐそこで待っています。春が来ると同時にもうすぐあんず組さん。どんぐり組での生活も残り1ヶ月をきりました。残りわずかな時間を大切に、そして共に楽しく過ごしていきたいと思ひます。

## 3月の行事予定

- 3日(火) ひな祭りお茶会
  - 8日(土) 修了式(午前中)
  - 10日(火) 交通訓練
  - 17日(火) お楽しみ会・ぶどうさんとのお別れ会
  - 18日(火) 火災訓練
  - 19日(水) 食育の日
  - 21日(土) **出発式(在園児は祝日でお休みです)**
  - 28日(土) 新年度準備の為お休みです。
- ご迷惑をおかけしますがよろしくお祈ひします。



## 3月のうた

- ・うれしいひなまつり
- ・たんぽぽ
- ・はる
- ・たんぽぽひらいた
- ・つくしがでたよ

## 3月の絵本

- ・ボートにのって
- ・でんしゃにのって
- ・もこもここ
- ・ぶらぶらさんぽ
- ・わたしのワンピース

## 発表会を終えて



先日の発表会では、お忙しい中足を運んで頂きありがとうございました。実はステージに立つ前にこっそりホールを覗きに行きました。何かいつもと違うぞ!?!と感じた子どもたち。こっそり幕の間からお客さんを覗き込み「いっぱいいる!」「いっぱいきてる」と驚いたり、ちょっとドキドキしたのか、人指し指を口に入れて下をうつむいたりしていた子どもたちでしたが、お部屋に帰ると「お母さんいた」「やったー」と気持ちも盛り上がり、何だか嬉しそうに過ごしていました。出番が近づいた頃に、みんなで輪になって「今日も一緒に楽しもうね!」と手を重ね合わせ気持ちを一つにしてステージへと向かいました。ステージに立つと、いつもと違う雰囲気を感じていたようですが、張り切って歌ってくれたり、あそびが始まるとあそびの世界に入り込み、子どもたちが自分から言葉を発して、遊びを展開してくれました。皆一緒に楽しみながら生き生きと遊ぶ事が出来た発

表会となりました。

発表会に向けて、私たちどんぐり組は、みたて・つもりあそびを豊かに広げられているだろうか?どんな遊びを喜んでくれるか?あそびに夢中になり自分らしさを発揮し、言葉を豊かに発しているだろうか?という事を日々確認しながらあそびを進めてきました。

毎日遊んでいく中で、子どもたちは様々な集団遊びが大好きになり、ごっこ遊びが始まると「〇〇がいい」「△△がいい」と子どもたち自ら遊びを選ぶようになりました。この取り組みを通して私が学んだ事は、遊びを選べる事は、喜びと意欲を引き出す事に繋がっているという事でした。

また登場人物とのやりとりを楽しみ、ないものを、あるかのようにして遊べるようになりイメージをする力も育ち、どんどん言葉が豊かになっていく様子を目の当たりにしてきました。絵本のページを開くとセリフが自然と出てくるまでに読み込み、増々絵本が大好きになったようです。豊かな言葉を育むためには、子ども自身が伝えたい思いをふくらませ、相手とのやりとりを楽しめる事です。絵本を真ん中に取り組み中で、子どもたちが自分から発することばがたくさん聞かれ、この1年での成長を感じました。

まだまだ子どもたちは、無限の可能性を秘めています。その可能性を少しでも多く引き出すために子どもの目線に立ち、共感しながら一人ひとりに応じられように、常に子どもに寄り添い、子どもから学ぶ姿勢で接していきたいと思ひます。

保護者の皆様と共に子どもたちの成長を感じることができたことに深く感謝しております。たくさんのご協力ありがとうございました。

## ●豆煎り



節分の会に向けて、自分たちのお腹の中にいる鬼さんも鬼さんに連れて行ってもらおうと豆を煎りました。火をかけると豆の香ばしい香りが部屋中に漂い、子どもたちも「いいにおい」「おいしそう」と嗅覚をしっかりと動かしてにおいを感じていました。順番に豆を混ぜるときは「ジュンバン!」「〇ちゃんもー」と自分の番が来るのを楽しみにして待ち、良い音、良い香りを立てながら豆を炒りました。

## ●節分の会

節分の会では、くるみ組さん・どんぐり組さん・あんず組さんで節分の由来のお話を聞いてから「さぁみんなでお腹の中にいる悪い鬼さんをやっつけるよ」と豆まきをしているとかわいい鬼さんが登場しました。鬼の登場に少し驚いたようでしたが、手に

握りしめた豆を精一杯投げて「おには一そと」と大きな声で叫んでいました。鬼さんに豆を投げ自分のお腹の中にいる鬼を出したあとは「おにさんこわかったね」「まめなげた」「もういないね」とホッとしたようにつぶやくかわいい子どもたちでした。



## ●異年齢交流



りんご組さん、ぶどう組さんと一緒に遊ぶ機会があり、一緒に生活をしたり、散歩に出かけたりしました。ブロックでかっこいいものを作ってくれたり、リズムでは思わず「すごいね」と声を出して見入っていたどんぐり組の子ども達でした。どんぐり組さんはお兄さんお姉さんが大好きです。お兄さんお姉さんもとてかわいがってくれて、優しくしお世話をしてくれます。お兄さんやお姉さんのようにやってみたい…と憧れのまなざしで見えています。これからもこのような異年齢での交流をたくさん取り入れ「自分もやってみたい」と憧れの心を膨らませていきたいと思ひます。

## ●おすもうごっこ

こだぬきお一たの『はっけよーいのこった』の読み聞かせした後にさっそく子どもたちとおすもうごっこをしました。絵本のフレーズ通りに「どんぐりお一た相撲をとるかい?」という絵本のフレーズをすぐに思いだし「いいとも!」と答える子どもたち。絵本の登場人物になりきる事が大好きになった子どもたちは大喜びでおすもうごっこを始めてくれました。最初は私がおとうさんだぬきになり、私対子どもたちでおすもうをしました。全員で一所懸命におし、倒れると「やったー」と跳びはねて大喜び!!反対に私が押し出すと「あー倒れちゃった」と言いながらもなぜか嬉しそうでした。3月もこの取り組みを続けて絵本の世界をたくさん広げていきたいと思ひています。

## ●散歩～春をみつけたよ!!



梅のつぼみも膨らみ始め、梅の花が咲き、野原には春の花々が咲きほこってききましたので、絵本『み一つけた』『はるをみつけたよ』の読み聞かせを深めてきました。春の花々・虫たちがリアル描かれていて子どもたちもどこにどんな虫がいるのかな?と興味深々で絵本を見てくれました。絵本を読んだ後は、春を探しに散歩出掛けました。

すぐに見つけたのは、ホトケノザという花です。「先生あったよ!ほとけのざ」「あっこちにも あっちにもいっぱいある!!」と野原の隅から隅まで花ピラを摘んだり、茎をきって摘んで嬉しそうでした。

それからよーくみるとてんとう虫が葉っぱの陰に隠れていました。てんとう虫を見つけると「〇〇もつかまえない」「どこにいるの?」と探索活動が始まります。虫を触るのが苦手な子は捕まえずにどんな風に動くのかな?とじーっと見て突然動かなくなると「固まった!!」とまた興味深々で眺めます。虫を捕まえるのがへっちゃらの子は、どんどん捕まえて手のひらにのせて眺めるうちにてんとう虫が羽を広げて飛び立って行く様子を「あーいっちゃったー」と目で追い、また捕まえようとしたり、ゆったりと五感を働かせながらお散歩を楽しんでくれました。これからも身近な自然に触れながら春の散歩を楽しん

でいきたいと思います。

## ●集団

わらべ歌いもむしの一の前になりたい！という気持ちが生まれ、誰が一番前になるかというぶつかり合いをするようになりました。一番前にいきたくて一番前にいきますが、さらにその前にお友だちがきて、さらにその前に違うお友だちが一番前にきて、あれ？一番前じゃなくなっちゃった…もうつながるしかなくて仕方なく繋がってみせたり、時には言い合いになる事も…「○○つながって!!△△のうしろ!!」「○○が前だし」と言い合いに「も一繋がって!!」と泣きそうになりながらも訴えますが、お互い繋がっているので、どうにも出来ず「うわーん」と泣きだす事も。そんなぶつかりあいも子どもたちにとっては大切な営みです。「○○ちゃんが前に行きたいんだって、△△ちゃんも前にいきたいのか…困ったね、どうしようか…」とっているとお互いの気持ちをしまったのかちょっとうつむき加減に考えながらも前を譲ってくれています。残念そうな子どもの気持ちを考えると1回で終わらせるわけにはいきませんので、みんなが満足するまで何度も何度も遊びました。生活・あそび様々な場面でぶつかり合いはおこります。時には手が出る事だってあります。私たちも気持ちを伝えあえるように代弁したりする事もありますが、自分の気持ちを言葉で伝えられるようになったからこそ、子ども同士で気持ちを伝え合える事を大切にしたいなと考えています。言い合っているうちに歯がいくなくて足をふみならしながらも一生懸命に言う姿も愛らしいのです。だから1人ひとりの思いをちゃんと受け止めてあげたいのです。少しずつ相手の思いに気付き始めた子どもたちだからこそ、丁寧に関わって人との関わりを学んでくれたらと思っています。

## ●食事

月齢の高い子どもたちのお箸での食事において、「できん！」とすぐに気持ちが折れてしまうこともあります。しかし、「できた！」という達成感を積み重ねて子どもたちは、少し待ってあげると立ち直り「もう一回やってみる」という力を育んでいます。ただし、体調や機嫌に合わせて無理強いほしないようにします。やってみる！と立ち直ったときには、しっかりと「がんばったね」「上手だったね」と終わり良しの言葉をかけてあげると子どもたちに笑顔が戻っています。

## ●食育

大根の収穫の時期を迎え、ぶどう組さんたちが大根を取ってきてくれました。採れたての大根を見せてもらって「大根でっかーい」「これどうなってんだー」と大喜び、早速給食のちはる先生に大根料理をたくさん作ってもらいました。中でも大根餅は、子どもたちに大人気で、「おかわりください」「おかわりもうないの？」と催促するほど大喜びで食べてくれました!!

## ●言語・認識 ～今月のつばやき～

### ☆早田りんくん

粘土あそびをしていると「これどんぐり！チンしてからね、りすのお母さん食べる？」「出来ました～熱いですよ」と言って私に食べさせてくれました。散歩中「ゆかり先生手つなごう」と駆け寄ってきて私がペンとメモを持ちつばやきを書いていたので、ごめんちよっと待っててね、先生お手てにもっているのと伝えると「1つに持ってよー1つ、1つたい！約束してひとつだけ我慢して！」と私に行っていました。その後手をつなぐと満足そうに笑っていました。

### ☆山田かけるくん

「先生見て!!ホトケノザ!人間みたいなのににてるんじゃ？」と花卉をみて言っていました。飛行機の飛ぶ音が聞こえて「ヘリコプターだ！見えないね、あっち行った。ブーンブーンでいつも飛ぶんだよ！お家に帰っていった」とかわいらしくつばやいていました。ミミズをみて「先生触れたー、おえー」「ちよんってと触れた！ミミズが動いたよーどこにいつてるだぁ うわーびっくりしたよ！うわーかけるのところにー」と興奮しながらも勇気をだして触っていました。

### ☆坂口なのさん

れなさんがなのさんのボタンをピンポーンと押すと「ピンポンじゃない！てこっちじゃないて お手手でせんで！ピンポンじゃないし！」と必死に自分の思いを伝えていたなのさんでした。「よいこらと（よいこらしょ）」と帽子をかぶろうとしますがなかなかうまく出来ず「ゆかり先生してー」と甘えるように伝えてくれました。お気に入りの洋服を見せながら「ゆかり先生ママが買ってやらした」と教えてくれました。

### ☆平 ゆなさん

段々丘でジャンプあそびをして誘いかけ一緒に飛んだ後「もうせん！もう飛べない！もう…」と葛藤。「もう、行くしかないし！」と1人で飛ぼうとしていました。そして何日がたち、1人でとべるようになると怖がっていたなのさんに「なのジャンプしていいよ！こうやって座って!!こう座るだけ」とアドバイス。そして飛べると「ほらね飛べるでしょ」と言っていました。犬さんを見に行く時「一緒に行けばこわくないぞ りんちゃんにおはようしようぜー」と言っていました。

### ☆杉本ななみさん

「どこ？てんとむし（てんとう虫）どこ行った？」と野原を探しまわっていました。見つけると「おったー」と大喜びで手のひらに見せてくれました。お洋服脱ぎを手伝ってあげようとする「ななみする、ななみする、せんで」と自分の思いを言葉で伝えてくれました。「れなてーてであるね（手伝ってあげるね）」とパジャマのぼたんはめを手伝ってくれました。

### ☆藤本れなさん

「れながしてやるけん」「れなが持っていくね」と張り切って保育士のお手伝いをよくしてくれています。「てんとうむち固まった！動かない！」とじーっと見つめ、いつの間にかれなさんの頭にてんとう虫が

止まっていたので、その事を伝えると「怖い怖いーとってー」と言っていました。小さなクモをみつけて「おるよーおるよーむちたん、ほらおるよ」「またいた」草むらをかき分けて探していました。

## 3月の目標

- ・身のまわりのことは“自分でやってみよう”という気持ちをもつ
- ・2歳児保育室で遊び進級を楽しみにする

	2歳前半	2歳後半
運動	・滑り台を前を向いてお尻からすべる。 ・両足とびをする、しようとする。 ・細い所を歩く	・転んでもまた立ち上がり、かけようとする ・目的地まで歩く。 ・ボールを肩から落とす
集団	・友だちを区別してとらえる。 ・友だちや保育士の名前を言う。	・友だちの側で同じようなことをして あそぶ。 ・友だちや保育士の名前を言う。
言語・認識	・要求を言葉で伝える。 ・指さしをする。 ・二語文を話す。 ・「ジブンデ」と自分でやりたがる。	・「ナニ？」と聞く。 ・二語文を話す。 ・経験した事を話す。 ・大小、固い柔い、早い遅いの区別がつく。
食事	・きちんと座って食べる。 ・スプーンを正しく使おうとする。 ・当番活動をする。	・箸を使う ・食事を期待し、取りに行ったりごちそうさまで区切り、片付けようとする。 ・当番活動をする。
手指・探索	・小さい物を親指と人さし指でつまむ。	・スコップで砂をすくう。 ・水道の栓をひねる。
睡眠	・ぐっすりまとめて眠る。 ・心地良く起床する。	・自分でパジャマに着替え、寝ようとする気持ちをもつ。 ・心地良く起床する。
排泄	・「シーシー、ウンチ、デター」等言葉で伝える。 ・自分でオマルに座っていく	・男の子は立って排泄する。 ・自分でパンツをおろす。
健康	・鼻水が出たら、保育者の援助で拭いていく。	・自分のおしぼりで一人で口元を拭く ・鼻が出たらフーン！とかんでいく。
身辺自立	・靴を自分で脱いだりはいたりして片付けていく。	・自分で服を着ていく ・ボタンはめを自分でしようとする
絵本	・絵本を楽しんで見る。 ・知っているものを指さしする。	・絵本を楽しんで見る。 ・知っているものを指さしする。
描画・造形	・腕全体を使ってグルグル丸を描く。 ・感触あそびをする。 ・ぶどうさんへのプレゼント作り	・描いたものに（尋ねられて）意味づけをする。閉じた丸を描く。 ・感触あそびをする。 ・ぶどうさんへのプレゼント作り
音楽	・歌・音楽に合わせて、模倣しながら身体表現を楽しむ。	・いろいろな歌を保育者と一緒 にうたって楽しむ。

